

都市型人工海浜の整備促進方策に関する研究

－（その1）東京湾沿岸の人工海浜全9件の背後地域の土地利用に着目して－

A Study on the Ideal Way to Promote Urban Artificial Beach

- (Part 1) Focusing on land use in the back areas of all 9 cases artificial beaches in Tokyo bay area -

○戸木田賢哉<sup>1</sup>, 岡田智秀<sup>2</sup>, 落合正行<sup>2</sup>, 松岡七海<sup>3</sup>

\*Kenya Tokita<sup>1</sup>, Tomohide Okada<sup>2</sup>, Masayuki Ochiai<sup>2</sup>, Nanami Matsuoka<sup>3</sup>

Abstract: The purpose of this study is to clarify the ideal way to promote in urban artificial beaches. As a result, this paper clarified the land use of the back areas and maintenance situation in urban artificial beach of Tokyo bay area.

1. 研究目的；わが国では、経済の急速な発展により都市化が進行した1970年頃から、とくに東京湾沿岸において自然海岸が減少するなか、国民の余暇時間増大によるレクリエーション需要の高まりを契機に、これまで9件の人工海浜が整備されてきた(図1)。このような都市型人工海浜に関する既往研究には、人工海浜単体の設計論に関わるものが多く、周辺環境を含めた立地的観点から整備実態を捉え、都市論にまで発展したものはみられない。そこで、本研究は都市型人工海浜のあり様を導くために、本稿では東京湾沿岸の人工海浜全9件を対象に、背後地域の土地利用から各人工海浜の整備の特徴を明らかにすることを目的とする。

2. 研究方法；以上をふまえ、図1に示す各人工海浜から最大徒歩圏とされる1km圏内<sup>(1)</sup>を調査対象とし、表1に示す調査を実施した。

3. 結果および考察；表2の1~13は各調査対象の整備状況を、14~16は背後地域の土地利用状況を示したものである。以降はこれらをもとに考察する。

(1) 人工海浜の現況；主に海洋性レクリエーションの創出を目的に造成された人工海浜だが、都道府県単位のみならず、市区町村単位で造成されたものも多く、供用後の維持管理は各自治体のほか、4件で指定管理者制度が導入されていた(表2:4, 6, 7)。そのなかで、「いなげの浜」は1976年に開業し、40年以上が経過しており、全9件のうち整備時期が最も古い人工海浜である。他方、「かわさきの浜」は2008年に開業した最も新しいものであるが、すでに開業から10年以上経過しており、全事例とも継続性を有していることがわかる(表2:3)。

(2) 背後地域の土地利用からみる整備実態；表2の16より、背後地域の土地利用を「住居系」「商業系」「工業系」ごとに整理し、各調査対象を「大型都市機能近接型」「住居近接型」「工場近接型」の3タイプに分類した。以降はタイプごとに整備実態の特徴を述べる。

1) 大型都市機能近接型；表2の16より、「おだいばビーチ」「幕張の浜」「ビーチプラザ」の背後の土地利用は、主として商業地域に指定されており、大型商業施設や大型ホテル、結婚式場、オフィス等、大型都市機能が近接している。これら3件の共通性は、集積する背後の都市的施設群が徒歩圏にあるため、その集客性を見込むように、施設全体面積が25ha以上と相対的に大きく、水上バス発着所やスポーツ施設、スタジアム等が整備されている点である(表2:10, 11, 15)。

2) 住居近接型；表2の16より、「大森ふるさとの浜辺公園」「いなげの浜」「検見川の浜」「海の公園」の背後の土地利用は、主に第一種住居地域や準工業地域に指定されており、戸建住宅や集合住宅が近接するため、背後に多くの居住人口を有している。これらの共通性は、徒歩での来園のほか、公共交通機関によるアクセス路を充実させている点や、日常的に利用しやすいようスポーツ施設や広場が整備され、気軽に立ち寄れる

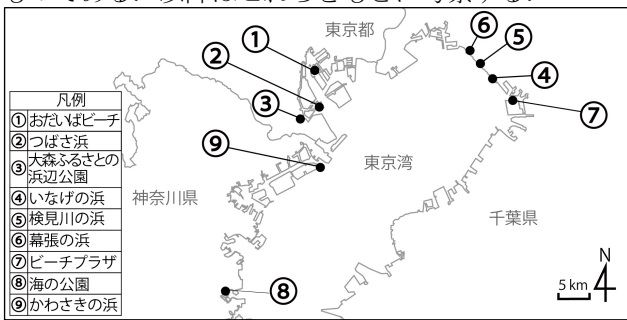


図1 各調査対象事例の位置 [筆者作成]

表1 調査概要 [筆者作成]

文献調査	
実施日	2019年6月1日(土)~2019年9月23日(月)(約4か月間)
調査対象	千葉県、港区、江東区、大田区、江東区、大田区、千葉市、田区、千葉市、習志野市、美浜区、千葉中央区、習志野市、川崎市、川崎市の各HP <sup>(2)</sup> 、東京都港湾局HP <sup>(10)</sup> 、海上公園ナビHP <sup>(12)</sup>
調査目的	当該施設の整備概要、背後各人工海浜から背後1km圏内の人口数および用途地域を把握、各人工海浜から背後1km圏内の周辺施設の内容や配置を把握、都市公園法および港湾法における設置可能施設の把握
電話ヒアリング調査	
実施日	2019年8月5日(月)~2019年8月15日(木)(約1週間)
調査対象	東京都海上公園整備担当者、東京都臨海副都心グループ、大田区都市計画課、アニメス海上南部地区グループ、千葉市整備部公園管理課、千葉県整備部港湾課、塚原緑地研究所、川崎市港湾局、国土交通省関東整備局、公益財団法人横浜緑の協会
調査目的	人工海浜の整備費、砂浜の年間利用者数、人工海浜の造成主体の3項目を把握

1：日大理工・学部・まち 2：日大理工・教員・まち 3：日大理工・院(前)・まち

施設が配置されている点である(表2:11, 15).

**3) 工場近接型**; 表2の16より, 「つばさ浜」は背後地域の大半が工業専用地域を占めているため, 周辺に住宅街はみられず, 背後1km圏内の居住人口は7人たらずとなり, 「かわさきの浜」は全域が商業地域に指定されているが, 居住人口は0人と両者ともに極めて少ない. そのため, これらは共通して, 遠隔地でも利用されるよう非日常的なキャンプ場やバーベキュー場等のレクリエーション施設を中心に整備され, 集客を高める工夫がなされている(表2:11, 15). また, 「かわさきの浜」の東扇島東公園は基幹的広域防災拠点に指定されており, 災害時に障害となる遊具施設は設置できず, 広場やヘリポートが整備されている.

**4. まとめ**; 本稿では, 東京湾沿岸の人工海浜全9件を背後地域の土地利用から3タイプに分類し, 各人工海浜の整備実態を捉えた. どのタイプも造成時期や規

模が異なるものの, 背後の土地利用に対応した施設整備がされており, 都市機能としての特徴を読み取ることができた. しかし, 都市型人工海浜の法的位置付けは複雑であり, この点においては次稿で論じていく.

**謝辞**; 本研究にご協力頂いた各施設の行政担当者様に厚く御礼申し上げます.  
**補注**; (1) 半径1km圏内の海を介している対岸は含めない.  
**参考文献**; 1) 土木学会編:「水辺の景観設計」, p.124, 技報堂出版, 1988.12.1 / 2) 国土交通省 HP, <https://www.mlit.go.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 3) 千葉県 HP, <https://www.pref.chiba.lg.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 4) 港区 HP, <https://www.city.minato.tokyo.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 5) 江東区 HP, <https://www.city.koto.lg.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 6) 大田区 HP, <https://www.city.ota.tokyo.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 7) 千葉市 HP, <https://www.city.chiba.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 8) 習志野市 HP, <https://www.city.narashino.lg.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 9) 横浜市 HP, <https://www.city.yokohama.lg.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 10) 川崎市 HP, <https://www.city.kawasaki.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 11) 東京都港湾局 HP, <https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/> (最終閲覧日: 2019.9.23) / 12) 海上公園ナビ HP, [http://www.ptpc.co.jp/park/01\\_02](http://www.ptpc.co.jp/park/01_02) (最終閲覧日: 2019.9.23) / 13) 「ゼンリン住宅地図 東京都江東区 201808」, 株式会社ゼンリン, 2018.8 / 14) 「ゼンリン住宅地図 東京都港区 201804」, 株式会社ゼンリン, 2018.4 / 15) 「ゼンリン住宅地図 東京都大田区 201802」, 株式会社ゼンリン, 2018.2 / 16) 「ゼンリン住宅地図 千葉県千葉市美浜区 201801」, 株式会社ゼンリン, 2018.1 / 17) 「ゼンリン住宅地図 千葉県千葉市中央区 201802」, 株式会社ゼンリン, 2018.2 / 18) 「ゼンリン住宅地図 千葉県習志野市 201803」, 株式会社ゼンリン, 2018.3 / 19) 「ゼンリン住宅地図 神奈川県横浜市金沢区 201811」, 株式会社ゼンリン, 2018.11 / 20) 「ゼンリン住宅地図 神奈川県川崎市川崎区 201805」, 株式会社ゼンリン, 2018.5 / 21) 松岡七海ほか2名:「都市型人工海浜を核としたまちづくりに関する研究—東京都大田区立「大森ふるさとの浜辺公園」を対象として—」, 第74回年次学術講演会講演概要集, Vol.74, 2019.9, CD-ROM, 土木学会, 2019

表2 人工海浜9事例の概要および背後の土地利用状況 [参考文献<sup>2)</sup>~<sup>21)</sup>をもとに筆者作成]

概要	調査対象地	大型都市機能近接型					住居近接型			工場近接型	
		①おたいばビーチ (お台場海浜公園内施設)	⑥轟張の浜 (轟張海浜公園地先の施設)	⑦ピーチプラザ (千葉ポートパーク内施設)	③大森ふるさとの浜辺公園	④いなげの浜 (稲毛海浜公園内施設)	⑤検見川の浜	⑧海の公園	②つばさ浜 (城南島海浜公園内施設)	⑨かわさきの浜 (東扇島東公園内施設)	
1	造成場所	東京都 (東京湾最奥部)	千葉県 (東京湾の北東最奥部)	千葉県 (東京湾の北東最奥部)	東京都 (東京湾の北西最奥部)	千葉県 (東京湾の北東最奥部)	千葉県 (東京湾の北東最奥部)	神奈川県 (東京湾西部の最奥部)	東京都 (東京湾西北部の地先)	神奈川県 (東扇島東部の地先)	
2	法的位置付け	海上公園 (海浜公園)	海岸保全区域内一施設	港湾施設 (港湾環境整備施設)	都市公園 (地区公園)	都市公園 (総合公園)	港湾施設 (港湾環境整備施設)	都市公園 (広域公園)	海上公園 (海浜公園)	港湾施設 (港湾環境整備施設)	
3	開業年(年)	1986	1979	1986	2007	1976	1988	1980	2002	2008	
4	造成主体	東京都	千葉県企業庁	千葉県	大田区	千葉市臨海開発部	千葉県土木部	横浜市港湾局	東京都	国土交通省	
5	整備費	未算出	42億4000万円	未算出	70億円	8億5000万円	67億円	15億4000万円	41億3800万円	未算出	
6	人工海浜の造成目的	①自然環境の保全②海洋性レクリエーションの創出③緑地との一体整備④公園利用の増進と都市景観との調和	①白砂青松の海岸の創出②海洋性レクリエーションの創出③海辺と海岸保全機能を整備	①千葉県民500万人になったことを記念②港の玄関としての景観を創出③市民との交流の場④海洋性レクリエーションの創出	①公園と緑地の確保②都市防災機能の強化③水域環境の改善④人と海との接点の回復⑤地域住民からの要望	①失われた水際の都市的利用機能の強化②海洋性レクリエーションの創出③住宅と海の間の緩衝緑地としての機能	①失われた水際の都市的利用機能の強化②海洋性レクリエーションの創出③住宅と海の間の緩衝緑地としての機能	①自然味のある空間創出②海洋性レクリエーションの創出③横浜のシンボルとなる場の創出	①平成の海の開放②東京の海の自然回復③都民が遊び育む	①地域住民からの要望②海洋性レクリエーションの創出③災害時にはベースキャンプ場として機能	
7	管理者	東京都港湾局臨海開発部海上公園課	千葉県県土整備部港湾課/公園緑地課	千葉県県土整備部港湾課	大田区	千葉市都市公園緑地課/近隣公園地事務所	千葉県県土整備部港湾課	横浜市環境創造局公園緑地事務所	東京都港湾局臨海開発部海上公園課	川崎市港湾局	
8	開園時間	24時間	24時間	24時間	5:30~21:00	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	
9	直近5年間平均利用者数	非公開	未統計	未統計	公園: 197,246人	砂浜: 112,916人 公園: 847,339人	未統計	公園: 1,223,586人	砂浜: 64,088人	未統計	
10	規模	51.1ha	68.4ha	28.3ha	12.8ha	83ha	未算出	47.0ha	19.0ha	15.8ha	
11	公共交通機関によるアクセス	800m	1,820m	590m	400m	1,200m	700m+600m	1,000m	440m	180m	
12	形状(公園の形状)	電車	電車	バス	バス	バス	バス	電車	バス	バス	
13	形状(公園の形状)	徒歩3分	徒歩10分	下車すぐ	徒歩3分	徒歩5分	徒歩3分	下車すぐ	徒歩3分	下車すぐ	
14	公園内の砂浜へのアクセス路	L字(L字)	直線(T字)	三角形(アーチ)	円弧(分離)	直線(直線)	直線(直線)	円(円弧)	直線(L字)	円弧(直線)	
15	公園内の施設	プロムナード	並木道・園路・駐車場	階段・並木道	緑地・園路	並木道・園路	階段・園路(ランニングコース)	石段・並木道	園路	階段・広場・緑地	
16	人口	5,617人	15,058人	2,734人	26,705人	4,031人	3,989人	24,931人	7人	0人	
	干潟	●									
	磯場										
	船着場	●									
	広場		●	●					●	●	
	バーベキュー場			●					●	●	
	キャンプ場								●	●	
	売店	●									
	遊具	●									
	室内休憩スペース	●									
	レストラン	●									
	スポーツ施設	●									
	ボードウォーク	●									
	レクリエーション水域	●									
	博物館	●									
	駐車場	●	●	●					●	●	
その他	●	●	●					●	●		
用途地域	第一種低層住居専用地域										
	第二種低層住居専用地域										
	第一種中高層住居専用地域										
	第二種中高層住居専用地域										
	第一種住居地域	●									
	第二種住居地域		●								
	準住居地域										
	田園住居地域										
商	近隣商業地域		●								
	商業地域			●						●	
	準工業地域	●	●						●		
	工業地域										
工	工業地域										
	工業専用地域										

[凡例] ●: 該当箇所, 住: 住居系, 商: 商業系, 工: 工業系